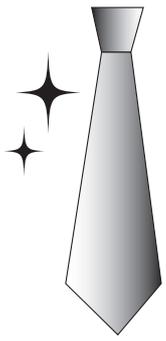


パパ大豆の



育児大好き

最新新聞

6月号

こんにちは、今月は「父の日」ですね！
ママさんは何をプレゼントしようか思案中でしょうか？今どきのパパさんは何を貰ったら喜んでくれるのでしょうか？悩みどころですね～。

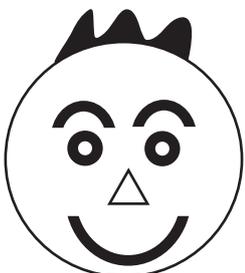
さてさて、この時期嫌なのが「梅雨」ですよ。お洗濯ものは乾かないし、湿気のじめじめした感じは何か居心地も悪く感じて・・・；
でもこの時期は“紫陽花(あじさい)”が可愛らしいお花を咲かせ、雨上がりには雫がキラキラしてますよね。
この時期を乗り越えればカラっとした夏がやってきます！もう少しの辛抱です 

MENU

- ★ 発達心理学と知育玩具！
～密接な関係とは？～
- ★ 【育児お役立ちコラム】パパ大豆の「ネクタイとおんぶひも」
～べったり派？ あっさり派？～
- ★ パパ大豆の子育て豆知識
～絵を描きたい時期～
- ★ 子育て雑感
＜兄弟(姉妹)げんか＞
- ★ 「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
～たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介！～
- ◎ 「楽しむ子育て広場」「トイフォーベビー」のご利用案内
～赤ちゃんに「旬のおもちや」を与えたいと思ったら……～



パパ大豆の「子育てひとこと語録」



親だって人間。だから、子どもに対して理不尽なときもある。
感情に流されてしまう事もある。それでいいと思う！
いつも、子どものすべを、受け入れてあげていれば、
子どもはちゃんと育ちます。

パパ大豆

■育児大好きワイワイ新聞 発行の主旨

「育児が楽しい」と思える気持ちを、多くの育児にたずさわる人たちと共有できたら、もっと育児が楽しくならないですか？
「わたしの子育て、これでいいのかしら？」といった悩みや不安を誰かに話し、「そういうの、あるある」と共感してもらえるだけで気持ちが少し楽になる・・・なんてことはないですか？「育児大好きワイワイ新聞」は、今よりもっともっと育児を楽しんで、育児を大好きになってもらうために、発行していきます。なので、読者のみなさまも、どしどし「お声」をくださいね！育児の中でうれしかったこと、悩んでいること、ご意見、ご感想なんでもけっこうです。その「みなさまからの声」を、今後の編集に生かしていこうと思っています。

【発達心理学と知育玩具】

こんにちは、パパ大豆こと廣島です。

今回は発達と心理学の密接な関わりについて、お話ししたいとおもいます。

*まずは、知育玩具とは何か？について考えましょう

ボクは、児童心理学、特に「発達心理学と遊び」について研究してきました。

このテーマにおいて欠かせないのが「知育玩具」です。

では、そもそも「知育玩具」って、一体何でしょう？ちまたには、知育玩具と称する「おもちゃ」をいっぱい目にします。何が知育玩具で、何がただの「おもちゃ」なのでしょう？まずは、それを明確にしないことには、始まりませんよね！

*知育玩具は「勉強おもちゃ」じゃない

「知育玩具」と聞くと、頭がよくなる「おもちゃ」とか、勉強になる「おもちゃ」というイメージがありますか？

確かに、一般的に言うと、そういうことで間違いはないと思います。

でも、これは「知育玩具」の、ほんの、ほんのひとつの側面しか言い当てていません。

言ってみれば、10年前の認識と言ってもいいと思います。

ボクは、「知育玩具」をもっと広く定義づけた方が、「知育玩具」を子育てに役立てることができると考えています。

「知育玩具」には、もっと発達心理学的要素が組み込まれていると思うんです。

例えば、モンテッソーリの「教具」のように、幼児期の発達の土台を作る「おもちゃ」であったり、想像力や情緒を育てる「おもちゃ」であったりするものもあります。

また、赤ちゃんのための「知育玩具」ならば、乳児の発達を促す側面とともに、お母さんをはじめ保育者が赤ちゃんとかわかることを、より楽しくしてくれる「おもちゃ」であったりもします。

また、「知育玩具」は、子どもが今どんな発達段階にいるか、どんな成長を遂げたかを親が直感的に知るための「一里塚」のような役割もあります。

*密接な関わりがある、発達心理学と知育玩具

ボクが専門としている「発達心理学と遊び」という分野で、切っても切れないのが「知育玩具」です。

そもそも「玩具(おもちゃ)」を「知育玩具」と呼ぶ所以は、「おもちゃ」に発達心理学の要素を入れた結果であると、ボクは思っています。だから、ぼくが「おもちゃ」特に知育玩具を見るときには、発達心理学の知識と照らし合わせます。ですので、必然的に年齢や発達段階によって分けさせていただきます。

では、「知育玩具」を大きく分けしてみましょう。

【新生児期】 【乳児期・前期】 【乳児期・後期】 【幼児期】 【プレ・スクール期】の5つの段階に分けられます。

【新生児期】は、0～6ヶ月の赤ちゃんです。その後【乳児期・前期】6ヶ月～1歳半、【乳児期・後期】1歳半～3歳と続き、【幼児期】3歳～5歳になり、【プレ・スクール期】5歳～6歳となります。

フロイト派の学説によりますと、この中で重要になってくるのは、3歳までの【新生児期】【乳児期・前期】【乳児期・後期】となります。この時期までに、土台を作り、後半の【幼児期】【プレ・スクール期】の遊びの中では、こうした土台を応用して、想像力や情緒、高度な認知力を養います。

・・・次のページへ続きます*

そういえば、ドロシー・ロー／ノルトの「子どもが育つ魔法の言葉」の中にこんな一節があります。

親とのスキンシップがたくさん必要な子もいれば、そうでない子もいます。手をつないだり、抱きしめてもらったりしないと落ち着かない子もいれば、遠くから手を振るだけで満足する子もいるのです。どんなタイプかによってわたしたち親も接し方を変えなくてはなりません。

ルカは前者、ソラは後者って、思っていたけど、実はソラも前者のタイプなんだろうなあ、って感じました。もしかしたら、ルカ以上にスキンシップを必要とするタイプなのかも知れない。大事な判断を、少しだけ見誤っていたのかもかもしれません。

パパ大豆の育児奮闘記『ネクタイとおんぶひも』より

【パパ大豆の、子育て豆知識】

<絵を描きたい時期>

子どもには、絵を描くことに夢中になる時期があると言います。そんなことを本で読んだのでご紹介します。

『絵は画用紙に描くとは決まっていない。いろんな画材を提供しましょう』子どもには、絵に熱中する時期があります。好きな子どもは、紙を何枚も使い、次から次へと描いていきます。こういう子どもを見て、多くの親は「うちの子どもは“天才画家”になるのではないのか」と淡い夢を見るようです。

絵を描きたいという欲求が芽生えてきた時期は、脳の発達にとってはかなり重要な時期なのです。ただここで、決まった大きさの画用紙ばかり与えてはおもしろくありません。子どもがおもしろがっているいろいろな絵を描いているのですから、お母さんもおもしろがっているいろいろな画材を与えてみてはどうでしょう。

お母さんがおもしろがってつぎつぎにいろいろな画材を用意すると、子どももおもしろがって、それに合わせた絵を描くかもしれません。

規格化された画用紙を用意するだけでは、子どもの創造性も規格化されたものになってしまいます。そうではない方向に才能が広がっていくように、意識して親がしむけていくのです。

多湖 輝 著 「楽しく育てれば賢い子が育つ」

ルカの場合は昔から描くことが大好きで、そういえば、いろんなものに絵を描いた記憶があります。逆にソラは、ルカほど「絵を描く」ことに夢中な様子は見せません。まあ、子どもの個性によりますよね、ある程度は。

それでも、「絵を描くことに夢中になる時期」っていうのは、必ずあります。それも「ある一時期」ということではなく、周期的に何度か訪れます。ブームってやつですね。「絵を描くブーム」が、脳の発達において、とても重要な経験なわけだから、この時期に「想像力」や「創造力」を伸ばしてやるというのは、是非やってあげたいと思います。

規格にとらわれない「とりくみ」は、子どもの目を輝かせます。そういえばルカとソラに、段ボールで出来た白い「家」を与えたことがあります。2人がちょうど入れるような大きさのものです。「お家に絵を描いていいよ」と言うと、ルカがクレヨンを持ってきて、ソラといっしょに描き始めました。その時の2人の生き生きとした表情は、印象的でした。普段は、「紙」という平面に描くしかないのに、段ボールの家は、壁は垂直、屋根は斜め、床は平行・・・そんな変化が、たまらなく楽しかったのだと思います。

たまには、こんな遊び方も、とってもいいものだと思います 

【子育て雑感】

<兄弟(姉妹)げんか>

きょうは、七五三の七と三を迎えた時のルカとソラの姉妹の「けんか」について考えてみようと思うんです。シアーズ博士夫妻の「チャイルド・ブック」には、こんなことが書かれています。

「できるときはいつでも、子どもたち同士で問題を解決させることが大切」そうすることで、こどもは話し合いや和解の方法を学んでいくというのです。

親はそこにいて、サポートすべきではありません。意見の食い違いは、ある意味で健全なことで、食い違いについて話し合うことはきょうだいの結びつきを強めるのです。

明らかに大人の監督を必要としているような大噴火の場合は外交手段を発揮して、子どもたちがより効果的に話ができるようにサポートしてあげましょう。

「誰が悪いのか」と、突き詰めていしまうような罠に陥らないでください。

そのようなことは、たいてい判断が難しく、ほとんどの場合、少なくとも部分的にはどちらも悪いのです。誰かの味方をするのは、子どもたちをまとめるというよりむしろ、バラバラにしまいます。

この中で、シアーズ博士の妻マーサが気に入って使っていた仲裁の言葉は「あなたは平和をかき乱しているわ!」だそうです。このことは、実に客観性がある、どちらを責めるということなく、けんかしてる当人たちを冷静にさせる、実にいい表現だなあ、って思いました。

この一節を読んで、少し身につまされる思いがしました。

『「誰が悪いのか」と、突き詰めていしまうような罠』に陥ってしまっていることが、ボク自身あったからです。事の成り行きを聞いているうちに、どちらが悪いかという視点で聞いてしまっ、裁判官になってしまうことがあるんです。

「兄弟げんか」に親は介入しない。よほど意識しても、しすぎることはありませんね。親が介入するとしたら、それは「冷静になる」きっかけを与えるため。

そこにとどまらないと、自分たちで問題を解決する能力が養われないばかりか、兄弟の間に「ミゾ」が出来てしまいかねません。

シアーズ博士の妻マーサの両親は、姉妹を決してケンカさせなかったそうです。

常に親の方が問題を解決してその場を収めてしまっていたそうです。

大人になった今も、姉妹の心は離れたままだそうです。

それぞれが、どのように話し合ったらいいのかを学んでこなかったからだとマーサはいいます。

そして、自分の子どもたちには、同じことを繰り返すまいと心に誓ったそうです。。

決して愛情が薄いわけではなく、むしろ愛情深かったに違いないマーサの両親ですが、ちょっとした接し方の違いによって、姉妹の間には溝ができてしまったのでしょうかね。

本当に、どれだけ強く意識しても、しすぎることはないと思います。

でも、いくら「介入しない」というポリシーがあっても、事が「暴力」を伴ったら、話は別ですね。

未成熟な子どもにとって、怒ったりしたときに、叩いたり、噛んだりすることは、自然なことです。

こうした衝動をコントロールすることを学ばせるためにも、暴力に対しては、いかなる場合も一貫して

「許されることはない」という姿勢で介入すべきだと思います。

実際、ルカとソラのけんかを見ていても、未成熟なソラは、ルカを叩いたり、押したり、時にはモノをぶついたりもします。こうしたソラの態度については、一貫して強く叱ります。

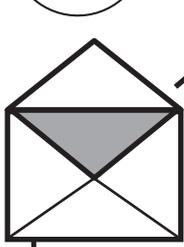
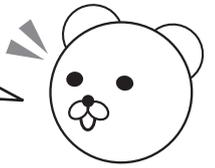
兄弟げんかに親は介入しない。介入するとしたら「冷静にさせる」というところまで。決して裁判官にならない。

ただし、暴力が介在したときは、どんなときでも一貫してそれを許さない。

・・・とまあ、こんなことを肝に銘じておきたいと思います。

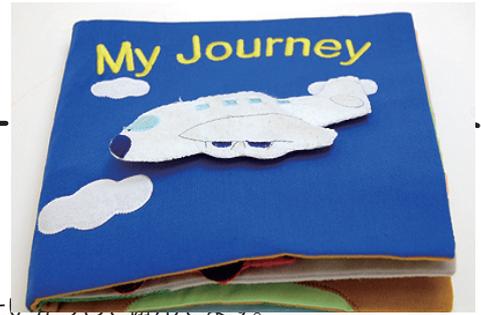


「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
 ~たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介します!~



布絵本

布えほん どこに行くの / My Journey



こんにちは、パパ大豆さん。4ヶ月になる女の子のママです。
 アクティビティブックなどなど届きました。さっそくなめたり、ふりましたり、たいたいで遊んでいます。

ももとは、6ヶ月までは家で育児をしながら仕事をすることにしたので、少しでも仕事の時間確保におもちゃの手を借りようと購入したのですが、良質なおもちゃはほんとに子供の興味をつぼにストンとはまるし、素人目でみても感心するくらい赤ちゃんの動きや発達をよく考えてつくられてるので、今ではパパ大豆さんのうんちくを頼りにすっかりおもちゃ選びにはまっています。

日本製のおもちゃもいくつかいただいたのですが、残念ながら、赤ちゃんの発達や動きや興味を考えているというよりは、周りの大人を喜ばせるようなものに思えるものが多いですね。

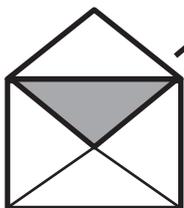
ちなみに、以前購入したあひるのバウンサーとシアーズ博士のプレイマット、3ヶ月後半位からずっとフル稼働です。元気なときは、プレイマットのピローの上でうつぶせで寝かせると、おもちゃで夢中になって遊び、眠そうなときはあひるのくんに座らせて話かけたり歌をうたったりしてるとそのうち寝ちゃいます。とてもいいお買い物をさせていただきました。



白黒赤

匿名希望様より

モバイル・アクティビティー・プレイジム・2



ジム



私自身、おもちゃというものにはあまり執着がなく、今のところは自分で購入したのは今回のポスターと絵本が初めてでした。あとは、いたがきものばかり。執着がないからか、思っているのは、おもちゃは子供に危険のないもの、やさしいもの...というこだわりがあります。へたに940のおもちゃがあればいいというのではなくて、少なくとも、子供がすぐにお気に入りになるようなおもちゃが少なければいいと思っています。大豆パパに出会えてよかった。

この度はモバイル・アクティビティー・プレイジムと白黒赤絵本を購入させていただきました。4ヶ月になったばかりの息子が毎日退屈そうにしているのを見てこれではいけないと思い、ネットでいろいろ調べているうちにそちらのHPにたどりつき、まさに私が知りたかったことがいろいろと書かれていたので感動いたしました。

ももともそろそろプレイジムで遊ばせてやりたいとは思っていたのですが、おもちゃやさんのHPで見てもどこが子供のためにどういいのかということが明確に示されていなくてどれがいいのかわからないでいました。

また、デザイン的にもあまりはやりのキャラクターものなどにはしたくなかったのですが、こちらのHPで紹介されている商品は丁寧な説明もしてくださっている上にデザインもかわいくてどれも買ってやりたくなるようなものばかりだと思いました。また、注文する際に4ヶ月の子供に適切なおもちゃなのかどうかなどお電話でそちらにご相談したのですが、男性の方(パパ大豆さん?)が大変親切にアドバイスして下さり、このような方が勧めてくださるなら間違いはないだろうと思いました。昨日手元に届き、さっそくプレイジムに息子を置いてみたところ最初こそ戸惑っている様子でしたが、次第に大声を出して手足をバタバタさせながら興奮していろいろなおもちゃを触っています。また、オルゴールの音を鳴らすとさらに興奮するようです。今のところ好きなのは鏡のついたガサガサ音のするお花のおもちゃのようで、気づくとジム本体からはずしてなめています。本体に付け直してもまたはずしたりして相当気に入っている様子です。主人ともどもこのおもちゃの選択は大正解だったねと私たちも嬉しく思っています。

今後ともこちらのおもちゃに注目させていただきたいなと思っております。

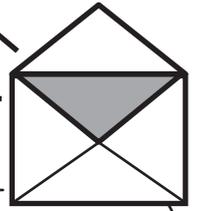
これからいろいろな情報を楽しみにしております。

M.S様より



アクティビティ・サン

おもちゃ



先日、友人にベッドメリーを発送していただいた、Sです。

友人からは、とても喜んでもらって、赤ちゃんもじっと見ていたそうです。

私は、メリーを使わなかったのですが、友人からのリクエストだったので、色々なホームページ、商品を見て、この前の商品に決めましたが、友人が本で見ても、一番気に入ったものだったらしく、本当に喜んでくれました。

ホームページも拝見しましたが、なかなか面白そうでしたね!

私は子育てもひと段落して、おもちゃには縁がなくなってきたのですが、またご縁があったら、お世話になりたいと思います。

S様より

アクティビティ・サンを購入された方からコメントを頂きました。

現在3か月の娘、大変気に入っているようです。いろんな手触りが楽しめるので、ひとりで遊んでいます。今一番気に入っているのは、右下の雲(?)です。

mame. mo様より

先日お世話になりました静岡の〇〇です。実家に帰る前日にちゃんと荷物は届きました。ありがとうございました。

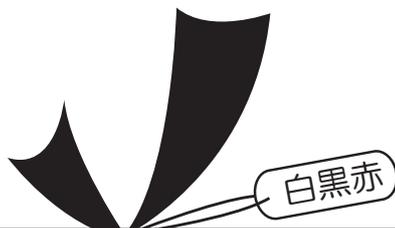
ビーズ・チェイサーは娘(3才)用に、ファン・リンクは息子(10ヶ月)用にと購入したのですが新幹線の中では2つともお姉ちゃんに取り上げてしまい、息子はお菓子の箱などをかじっていたんですが・・・(^_^;;

でも長く使えそうなおもちゃなので良い買い物をしたと思っています^^ありがとうございました。

私、実家は愛知県なんです。(知多からはちょっと遠い一宮市です)愛知県にこんな素敵なお店があることを「元愛知県民」(笑)として嬉しく思います。

これからもホームページを見させて頂きますね。メルマガも楽しみにしています。それでは失礼します

匿名希望様より



白黒赤

白黒赤絵本、昨日届きました。ありがとうございます。楽しみに待っていました。大人目でも、この絵本は見て楽しく明るい気分になります。私の姪は生後2ヶ月ころに電気の輪や沢山のドットの穴のオレンジのケースをじっと見つめていました。なぜかな?と姉と不思議に思っていました。すると、何か素敵なおもちゃないかな、と探して見つけたのが白黒赤絵本でした。赤ちゃんはこういうはっきりした幾何学的な模様に興味をもつんだ!と感心しました。今週末にプレゼントと一緒に遊ぶのを楽しみにしています。どんな反応がかえってくるかな!?

お礼まで

そらまめ 様より



TINY LOVE ネイチャーズ・セレナーデ・モビール

『世界の赤ちゃんおもちゃトイフォーベビー』 ご利用案内

赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら…

トイフォーベビーで、あなたの赤ちゃんの発達ステージにピッタリ合った「旬のおもちゃ」がきっとみつかります

■ STEP1 まずは商品を品定め!お子さんの月齢に合ったおもちゃを見つけよう!

<http://www.toy4baby.com/>

上のURLをブラウザ(インターネット・エクスプローラーなど)に入力してください。

もし、おもちゃの選び方で迷ったら、いつでも気軽にご連絡ください!

・お電話なら…フリーダイヤル: **0120-1141922(い~よ、いくじに)**

■ STEP2 赤ちゃんにピッタリのおもちゃがみつかったら、早速注文!

インターネットでご注文

ご希望の商品の商品ページの「買い物カゴに入れる」のボタンを押すと、買い物カゴに商品が入ります。さらに買いものを続ける場合は、「買いものを続ける」ボタンを押すと、先ほどの商品のページに戻りますので、続けてほかの商品を買いものしてください。

ご希望の商品がすべて買い物カゴに入りましたら、「次へ」のボタンを押して、購入情報を入力してゆきます。最後に内容を確認して、「この内容で注文する」のボタンを押せば、注文完了です。



注文後すぐに、自動返信メールにて、ご注文内容の控えをお送りしております。その翌営業日(土日除く)に、当店サポートスタッフより、ご注文確認と発送予定をお知らせします。

FAX、Eメールでご注文

FAXフリーダイヤル : **0120-220-960** (通話料無料)

Eメール : **order@deez.co.jp**

FAXの場合お好きな用紙に下記の項目をご記入のうえ、上の番号にFAXしてください!

Eメールの場合、下記の項目を本文に書いていただいて

①名前 ②電話番号 ③商品番号・商品名・数量 ④お支払方法(代引き・クレジットカード・前払い銀行振込、郵便振替) ⑤ご注文者様住所・お届け先が別の場合お届け先住所と電話番号 ⑥宅配会社のお届け指定のご希望

電話でご注文

フリーダイヤル : **0120-141922(い~よ、育児に)** (通話料無料)

お気軽に、質問しながら注文してください。おもちゃについてわからない事や疑問を解決しながら、商品をお選びいただけます!

■ STEP3

おもちゃが届いたら、その日から、いっぱい遊んで赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしてください!

発行

株式会社ハッピーチャイルド 愛知県名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山4階

Copyright Happy Child Co., Ltd. All Right reserved